

令和7年度隊友会東播支部定時総会を開催

～ サツマイモ収穫祭に備えて、会員及び現職隊員並びに 隊員ご家族との植え付け合同農作業を実施 ～

東播支部（支部長 石田真一）は令和7年5月18日、陸上自衛隊青野原駐屯地内にある本部隊舎会議室において、参加会員26名、議決権の代理行使者64名 合計90名／115名の参加を得て、定時総会を開催しました。例年、前年の物故者に対する黙とうを行って開会する運びですが、前年の物故者は居られなかったため、今日の東播支部の礎を築いてこられた物故者の功績を偲び、深い哀悼の意を表し黙とうの後、開会しました。

定時総会開会の冒頭、石田支部長の挨拶で、昨年度一年間の各行事に対する積極的な参加、そして活動をして頂いた皆様に労いのお言葉を述べられるとともに、感謝の意を表されました。

支部長挨拶



昨年は、青野原駐屯地司令、兵庫県隊友会及び兵庫県自衛隊家族会で、「隊員家族の支援に対する協力に関する協定」を締結し、当支部は新たな任務が付与された年となりました。また、日本を取り巻く国際情勢は全く予断を許さない状態が続いており、自衛官の訓練が過密になっている。その中で、我々隊友会が現職自衛官に対してできる支援があれば、でき得る限り積極的に行っていきましょうと挨拶されました。

議案草案は整齐と審議され、賛成多数により議案通り成立しました。（総会の内容についても、特に問題となる点は無く）

その後引き続き、加東市滝野町近傍にある休耕田に移動し、サツマイモの苗400本の植え付けを行いお昼ごろに終了しました。前日が雨模様で、当日も雨の予報でしたが、丁度、作業がしやすい雲空の下で農作業ができ、会員及び現職隊員並びに隊員ご家族との合同農作業を終え、当支部秋の恒例行事である隊員家族厚生支援行事の「サツマイモ収穫祭」に向けて、豊作を祈りつつ全員笑顔で無事終了することができました。

植付け風景



植付け完了



参加者による集合写真

